

萌黄 (もえぎ) 通信



みなさん、お元気ですか？ 予定よりも早く梅雨入りになってしまい、いままでの夏のような陽気が一転して、肌寒くなってしまいましたね。体調管理には気を付けて

下さい。特に寝る時に、布団が薄くなっているの、朝方、身体を冷やして、お腹が痛いとか、喉が痛くなるとかが多い時期なので注意したいですね。

「日本百名山甲武信(こぶし)ヶ岳」

先月は、日本百名山である甲武信ヶ岳に登ってきました。標高は、2475mとあまり高くないのですが、頂上に近づくとつれて谷には、残雪がまだあり、かなり足を取られながらの登頂でした。長野県の川上村ルートで登りましたが、このルートは、千曲川の源流帯に沿って登るルートで、ここの雪解け水が下流に行き千曲川となっていくんだなと思うと、登



山中のせせらぎの音が気持ちよかったです。千曲川の水源地標から40分ほどで頂上になります。頂上は埼玉県というのが少し意外でしたが、奥秩父のへそと言われる山らしいので納得しました。途中でシャクナゲがたくさんつぼみをつけていたので、今頃は満開なんだろうと思います。

「十和田石の浴室洗浄(茶ジミ除去)」

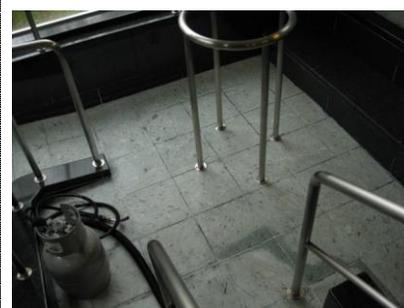
今月の石材メンテナンスは、ある老人ホームの浴室洗浄からです。十和田石は、滑りにくいのでお風呂場では良く使われる石種です。しかし、汚れが付きやすかったり、吸水性が高いためにカビが発生しやすかったりと、メンテナンスをしっかりとする必要があります。

右上写真は 浴槽部分で、汚れの多くは人から出る油脂がほとんどで、経年変化とともに表面に付着して黄ばんできます。その他には、モルタルのアクであるエフロも発生しています。まず、表面の汚れを除去するためにポリッシャーを使って、酸性洗剤とアルカリ洗剤を併用して洗浄していきます。お風呂場の汚れは、油脂やカルキ等の水垢なので、洗

剤の使い分けが必要になってきます。一方、エフロの方も酸性洗剤で除去出来るのですが、厚い層になっているので



ダイヤモンドの低い番程で削り落していきます。洗浄が完了して翌日に、プロパンバーナーで良く乾燥させてから、エフロ防止や防汚のためにコート処理をして完了しました。



「大理石の研磨施工(エフロ除去)」

神奈川県のある別荘で一階ロビーに敷いてある大理石の目地周りからエフロが発生していて、光沢が無くなってしまっている現場からです。海岸が目前で湿気が常に入り込みやすい所なので、エフロが発生しているようです。こうなると、研磨+パフ仕上げ施工でツヤを還元していきます。今回は、エフロが石目深くまで入り込んで無いので研磨2工程をしっかりとけることで還元できました。

⇒詳細はホームページトップにも載せました、ご覧ください。



(編集後記) 5年前まで使用していた、高圧洗浄機を貸出することになり、倉庫から出したらエンジンは掛からなく、エンジンオイルのキャップを開けたら、ガソリンが逆流してきました。これは修理可能なんだろうか？

萌黄通信 毎月1回発行

発行編集責任者 (株)ケイ・アンド・エス 堀内頁次

(東京出張所) 東京都港区浜松町1-1-10 5Fタスク内

(電話) 03-3431-1293 (Fax) 03-3431-7198

<http://www.e-kands.jp>

(メール) info@e-kands.jp